

「政治・経済」年間指導計画にもとづく評価規準例

単元番号	単元名	実施月	単元の時数	評価規準			学習のねらい
				知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	
				(評価の方法) 定期テスト 小テスト レポート ワークシート	(評価の方法) 定期テスト(論述問題など) 小テスト レポート ワークシート 観察(学習状況, 討論・発表など) 学習の振り返り	(評価の方法) ワークシート 観察(学習状況, 討論・発表など) 学習の振り返り	
第1編 第1章	現代日本の政治	4月～7月	23	<ul style="list-style-type: none"> 政治と法の意義と機能, 基本的人権の保障と法の支配, 権利と義務との関係, 議会制民主主義, 地方自治について, 現実社会の諸事象を通して理解を深めている。 現代日本の政治に関する諸資料から, 課題の解決に向けて考察, 構想する際に必要な情報を適切かつ効果的に収集し, 読み取り, まとめている。 	<ul style="list-style-type: none"> 個人の尊厳と基本的人権の尊重, 対立, 協調, 効率, 公正などに着目して, 日本国憲法と現代政治のあり方との関連および望ましい政治のあり方ならびに主権者としての政治参加のあり方について, 多面的・多角的に考察, 構想し, 表現している。 	<ul style="list-style-type: none"> 現代の日本政治について, よりよい社会の実現のために現実社会の諸課題を主体的に解決しようとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> 社会の在り方についての見方・考え方を働かせ, 現代日本の政治に関わる諸課題について多面的・多角的に考察したり, 解決に向けて構想したりする活動を通して, 現代日本の政治に関わる概念や理論などを理解するとともに, 課題を意欲的に追究する。
	1節 民主政治の基本原則	4月～5月	(6)	<ul style="list-style-type: none"> 民主政治への道のりと現代の民主政治, 法と民主政治, 基本的人権の確立と国際化, 世界のおもな政治体制について理解している。 考察, 構想する際に必要な情報を適切かつ効果的に収集し, 読み取り, まとめている。 	<ul style="list-style-type: none"> 法や人権, 少数派などの観点に着目し, よりよい民主政治を実現するためにはどのようなことが必要か多面的・多角的に考察し, 表現している。 	<ul style="list-style-type: none"> 現代の日本政治について, よりよい社会の実現のために現実社会の諸課題を主体的に解決しようとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> 民主政治への道のりと現代の民主政治, 法と民主政治, 基本的人権の確立と国際化, 世界のおもな政治体制について理解する。 法や人権, 少数派などの観点に着目し, よりよい民主政治を実現するためにはどのようなことが必要か考察する。
	1 民主政治の成立			<ul style="list-style-type: none"> 政治の役割や, 社会契約説における政府と国民との関係について理解している。 考察, 構想する際に必要な情報を適切かつ効果的に収集し, 読み取り, まとめている。 	<ul style="list-style-type: none"> 民主政治にとって権力分立がなぜ重要か多面的・多角的に考察している。 理解したこと, 考察したことなどを適切な方法で表現している。 	<ul style="list-style-type: none"> 政治の役割, 社会契約説における政府と国民との関係性, 民主政治における権力分立の重要性について主体的に追究し, よりよい社会の実現のために現実社会の諸課題を主体的に解決しようとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> 政治の役割や, 社会契約説における政府と国民との関係性について理解する。 民主政治にとって権力分立がなぜ重要か考察する。
	2 法と民主政治			<ul style="list-style-type: none"> 法の意義や「法の支配」が民主主義に不可欠であることについて理解している。 考察, 構想する際に必要な情報を適切かつ効果的に収集し, 読み取り, まとめている。 	<ul style="list-style-type: none"> 私法に関する基本的な考え方を踏まえ, 法が自分の生活にどのように関係しているか多面的・多角的に考察している。 理解したこと, 考察したことなどを適切な方法で表現している。 	<ul style="list-style-type: none"> 法の意義, 「法の支配」の意義, 私法に関する基本的な考え方, 法と自分の生活との関係について主体的に追究し, よりよい社会の実現のために現実社会の諸課題を主体的に解決しようとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> 法の意義や, 「法の支配」が民主主義に不可欠であることについて理解する。 私法に関する基本的な考え方を踏まえ, 法が自分の生活にどのように関係しているか考察する。
	18歳からの社会参加① 18歳になるとできること			<ul style="list-style-type: none"> 成年年齢が変更された背景や, 成年を迎えたら留意すべき点について理解している。 考察, 構想する際に必要な情報を適切かつ効果的に収集し, 読み取り, まとめている。 	<ul style="list-style-type: none"> 成年を迎えたらどのような点に留意する必要があるか多面的・多角的に考察している。 理解したこと, 考察したことなどを適切な方法で表現している。 	<ul style="list-style-type: none"> 成年年齢が変更された背景を踏まえ, 成年を迎えたらどのような点に留意する必要があるか主体的に追究し, よりよい社会の実現のために現実社会の諸課題を主体的に解決しようとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> 成年年齢が変更された背景について理解する。 成年を迎えたらどのような点に留意する必要があるか考察する。
	3 基本的人権の確立			<ul style="list-style-type: none"> 基本的人権が確立した過程と人権保障の内容の歴史的展開について理解している。 考察, 構想する際に必要な情報を適切かつ効果的に収集し, 読み取り, まとめている。 	<ul style="list-style-type: none"> 人権の国際化のなかで, 日本の人権保障はどうあるべきか多面的・多角的に考察している。 理解したこと, 考察したことなどを適切な方法で表現している。 	<ul style="list-style-type: none"> 基本的人権が確立した過程, 人権保障の歴史的展開, 日本の人権保障のあり方について主体的に追究し, よりよい社会の実現のために現実社会の諸課題を主体的に解決しようとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> 基本的人権が確立した過程と人権保障の歴史的展開について理解する。 人権の国際化のなかで, 日本の人権保障はどうあるべきか考察する。
	4 現代の民主政治			<ul style="list-style-type: none"> ファシズムが生み出された背景や, 多数決原理にもとづく民主政治の課題について理解している。 考察, 構想する際に必要な情報を適切かつ効果的に収集し, 読み取り, まとめている。 	<ul style="list-style-type: none"> よりよい民主政治のあり方について多面的・多角的に考察している。 理解したこと, 考察したことなどを適切な方法で表現している。 	<ul style="list-style-type: none"> ファシズムが生み出された背景, 多数決原理にもとづく民主政治の課題, よりよい民主政治のあり方について主体的に追究し, よりよい社会の実現のために現実社会の諸課題を主体的に解決しようとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ファシズムが生み出された背景や, 多数決原理にもとづく民主政治の課題について理解する。 よりよい民主政治のあり方について考察する。
	5 世界のおもな政治体制			<ul style="list-style-type: none"> 議院内閣制と大統領制の違いや, 旧社会主義圏や旧植民地諸国における政治体制について理解している。 考察, 構想する際に必要な情報を適切かつ効果的に収集し, 読み取り, まとめている。 	<ul style="list-style-type: none"> 民主政治の諸原理が各国の政治体制にどのように反映されているか多面的・多角的に考察している。 理解したこと, 考察したことなどを適切な方法で表現している。 	<ul style="list-style-type: none"> 議院内閣制と大統領制の違い, 旧社会主義圏や旧植民地諸国における政治体制, 民主政治の諸原理の各国の政治体制への反映について主体的に追究し, よりよい社会の実現のために現実社会の諸課題を主体的に解決しようとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> 議院内閣制と大統領制の違いや, 旧社会主義圏や旧植民地諸国における政治体制について理解する。 民主政治の諸原理が各国の政治体制にどのように反映されているか考察する。
	2節 日本国憲法の基本原則	5月～6月	(9)	<ul style="list-style-type: none"> 明治憲法と比べた日本国憲法の特徴や憲法改正の議論, 基本的人権の保障と「公共の福祉」との関係, 平和主義の意義と日本の安全保障体制について理解している。 考察, 構想する際に必要な情報を適切かつ効果的に収集し, 読み取り, まとめている。 	<ul style="list-style-type: none"> 近年の「新しい人権」や安全保障などをめぐる議論に着目し, 日本国憲法が現在の日本においてどのような役割を果たしているか多面的・多角的に考察し, 表現している。 	<ul style="list-style-type: none"> 現代の日本政治について, よりよい社会の実現のために現実社会の諸課題を主体的に解決しようとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> 日本国憲法の特徴や憲法改正の議論, 基本的人権の保障と「公共の福祉」, 平和主義の意義と日本の安全保障体制について理解する。 近年の「新しい人権」や安全保障などをめぐる議論に着目し, 日本国憲法が現在の日本においてどのような役割を果たしているか考察する。
	1 日本国憲法の制定と基本原則			<ul style="list-style-type: none"> 大日本帝国憲法および日本国憲法の特徴について理解している。 考察, 構想する際に必要な情報を適切かつ効果的に収集し, 読み取り, まとめている。 	<ul style="list-style-type: none"> 憲法改正に関する議論について多面的・多角的に考察している。 理解したこと, 考察したことなどを適切な方法で表現している。 	<ul style="list-style-type: none"> 大日本帝国憲法および日本国憲法の特徴や, 憲法改正に関する議論について主体的に追究し, よりよい社会の実現のために現実社会の諸課題を主体的に解決しようとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> 大日本帝国憲法および日本国憲法の特徴について理解する。 憲法改正に関する議論について考察する。
	2 基本的人権の保障			<ul style="list-style-type: none"> 基本的人権と自分の生活との関係や, 「新しい人権」の確立が求められている背景について理解している。 考察, 構想する際に必要な情報を適切かつ効果的に収集し, 読み取り, まとめている。 	<ul style="list-style-type: none"> 「公共の福祉」はどのような場合に適用されるべきか多面的・多角的に考察している。 理解したこと, 考察したことなどを適切な方法で表現している。 	<ul style="list-style-type: none"> 基本的人権と自分の生活との関係, 「新しい人権」の確立が求められている背景, 「公共の福祉」の適用場面について主体的に追究し, よりよい社会の実現のために現実社会の諸課題を主体的に解決しようとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> 基本的人権と自分の生活との関係, 「新しい人権」の確立が求められている背景について理解する。 「公共の福祉」はどのような場合に適用されるべきか考察する。
	3 平和主義			<ul style="list-style-type: none"> 憲法第9条をめぐる意見の対立や, 日本の安全保障体制の変化について理解している。 考察, 構想する際に必要な情報を適切かつ効果的に収集し, 読み取り, まとめている。 	<ul style="list-style-type: none"> 平和主義の下, 今後の日本の安全保障はどうあるべきか多面的・多角的に考察している。 理解したこと, 考察したことなどを適切な方法で表現している。 	<ul style="list-style-type: none"> 憲法第9条をめぐる意見の対立, 日本の安全保障体制の変化, 今後の日本の安全保障のあり方について主体的に追究し, よりよい社会の実現のために現実社会の諸課題を主体的に解決しようとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> 憲法第9条をめぐる意見の対立や, 日本の安全保障体制の変化について理解する。 平和主義の下, 今後の日本の安全保障はどうあるべきか考察する。

単元番号	単元名	実施月	単元の時数	評価規準			学習のねらい
				知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	
				(評価の方法) 定期テスト 小テスト レポート ワークシート	(評価の方法) 定期テスト(論述問題など) 小テスト レポート ワークシート 観察(学習状況、討論・発表など) 学習の振り返り	(評価の方法) ワークシート 観察(学習状況、討論・発表など) 学習の振り返り	
	3節 日本の政治機構	6月～7月	(5)	<ul style="list-style-type: none"> 国会の権限や運営、内閣の機能と国会との関係、司法権の独立の必要性や裁判のしくみ、地方自治の運営と住民の権利について理解している。 考察、構想する際に必要な情報を適切かつ効果的に収集し、読み取り、まとめている。 	<ul style="list-style-type: none"> 国会、内閣、裁判所、地方自治それぞれで行われた改革に着目し、日本の政治機構にはどのような課題があり、どうすればそれを解決できるか多面的・多角的に考察し、表現している。 	<ul style="list-style-type: none"> 現代の日本政治について、よりよい社会の実現のために現実社会の諸課題を主体的に解決しようとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> 国会の権限や運営、内閣の機能と国会との関係、司法権の独立の必要性や裁判のしくみ、地方自治の運営と住民の権利について理解する。 国会、内閣、裁判所、地方自治それぞれで行われた改革に着目し、日本の政治機構にはどのような課題があり、どうすればそれを解決できるか考察する。
	1 国会と立法			<ul style="list-style-type: none"> 国会の権限や組織、運営について理解している。 考察、構想する際に必要な情報を適切かつ効果的に収集し、読み取り、まとめている。 	<ul style="list-style-type: none"> 日本の国会にはどのような課題があり、それをどのように解決すべきか多面的・多角的に考察し、表現している。 	<ul style="list-style-type: none"> 国会の権限や組織および運営、日本の国会が抱える課題とその解決について、主体的に追究し、よりよい社会の実現のために現実社会の諸課題を主体的に解決しようとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> 国会の権限や組織、運営について理解する。 日本の国会にはどのような課題があり、それをどのように解決すべきか考察する。
	2 内閣と行政			<ul style="list-style-type: none"> 内閣の権限や内閣と国会の関係について理解している。 考察、構想する際に必要な情報を適切かつ効果的に収集し、読み取り、まとめている。 	<ul style="list-style-type: none"> 日本の行政にはどのような課題があり、それをどのように解決すべきか多面的・多角的に考察し、表現している。 理解したこと、考察したことなどを適切な方法で表現している。 	<ul style="list-style-type: none"> 内閣の権限や内閣と国会の関係、日本の行政が抱える課題とその解決について主体的に追究し、よりよい社会の実現のために現実社会の諸課題を主体的に解決しようとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> 内閣の権限や内閣と国会の関係について理解する。 日本の行政にはどのような課題があり、それをどのように解決すべきか考察する。
	3 裁判所と司法			<ul style="list-style-type: none"> 司法権の独立の必要性や裁判のしくみ、裁判員制度について理解している。 考察、構想する際に必要な情報を適切かつ効果的に収集し、読み取り、まとめている。 	<ul style="list-style-type: none"> 日本の司法にはどのような課題があり、それをどのように解決すべきか多面的・多角的に考察し、表現している。 理解したこと、考察したことなどを適切な方法で表現している。 	<ul style="list-style-type: none"> 司法権の独立の必要性や裁判のしくみ、裁判員制度、日本の司法が抱える課題とその解決について主体的に追究し、よりよい社会の実現のために現実社会の諸課題を主体的に解決しようとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> 司法権の独立の必要性や裁判のしくみ、裁判員制度について理解する。 日本の司法にはどのような課題があり、それをどのように解決すべきか考察する。
	4 地方自治			<ul style="list-style-type: none"> 憲法における地方自治の規定や、地方自治における住民の権利について理解している。 考察、構想する際に必要な情報を適切かつ効果的に収集し、読み取り、まとめている。 	<ul style="list-style-type: none"> 日本の地方自治にはどのような課題があり、それをどのように解決すべきか多面的・多角的に考察し、表現している。 理解したこと、考察したことなどを適切な方法で表現している。 	<ul style="list-style-type: none"> 憲法における地方自治の規定、地方自治における住民の権利、日本の地方自治が抱える課題とその解決について主体的に追究し、よりよい社会の実現のために現実社会の諸課題を主体的に解決しようとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> 憲法における地方自治の規定や、地方自治における住民の権利について理解する。 日本の地方自治にはどのような課題があり、それをどのように解決すべきか考察する。
	4節 現代政治の特質と課題	7月	(3)	<ul style="list-style-type: none"> 政党政治と利益集団、選挙の意義としくみ、選挙をめぐる諸問題、世論形成におけるマスメディアの役割について理解している。 考察、構想する際に必要な情報を適切かつ効果的に収集し、読み取り、まとめている。 	<ul style="list-style-type: none"> 主権者である自分はどうに政治参加をしていけばよいか、具体的な政策を通して多面的・多角的に考察し、表現している。 	<ul style="list-style-type: none"> 現代の日本政治について、よりよい社会の実現のために現実社会の諸課題を主体的に解決しようとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> 政党政治と利益集団、選挙の意義としくみ、選挙をめぐる諸問題、世論形成におけるマスメディアの役割について理解する。 具体的な政策を通して、主権者である自分はどうに政治参加をしていけばよいか考察する。
	1 戦後政治と政党			<ul style="list-style-type: none"> 議会制民主主義において政党が必要な理由や、戦後日本の政党政治の変遷について理解している。 考察、構想する際に必要な情報を適切かつ効果的に収集し、読み取り、まとめている。 	<ul style="list-style-type: none"> 現代の日本の政党政治にはどのような課題があるか多面的・多角的に考察している。 理解したこと、考察したことなどを適切な方法で表現している。 	<ul style="list-style-type: none"> 議会制民主主義において政党が必要な理由や、戦後日本の政党政治の変遷、現代の日本の政党政治の課題について主体的に追究し、よりよい社会の実現のために現実社会の諸課題を主体的に解決しようとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> 議会制民主主義において政党が必要な理由や、戦後日本の政党政治の変遷について理解する。 現代の日本の政党政治にはどのような課題があるか考察する。
	2 選挙と政治意識			<ul style="list-style-type: none"> 日本の選挙制度の特徴や選挙の課題について理解している。 考察、構想する際に必要な情報を適切かつ効果的に収集し、読み取り、まとめている。 	<ul style="list-style-type: none"> 日本の選挙における低投票率を改善するにはどうすればよいか多面的・多角的に考察している。 理解したこと、考察したことなどを適切な方法で表現している。 	<ul style="list-style-type: none"> 日本の選挙制度の特徴、選挙の課題、日本の選挙における低投票率の改善方法について主体的に追究し、よりよい社会の実現のために現実社会の諸課題を主体的に解決しようとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> 日本の選挙制度の特徴や選挙の課題について理解する。 日本の選挙における低投票率を改善するにはどうすればよいか考察する。
	3 世論と政治参加			<ul style="list-style-type: none"> 世論の形成過程、世論の政治への反映のしかた、NPO やインターネットが政治に与える影響について理解している。 考察、構想する際に必要な情報を適切かつ効果的に収集し、読み取り、まとめている。 	<ul style="list-style-type: none"> 日本の政治における争点や政治的意見を踏まえ、自分が賛同する政治的立場について多面的・多角的に考察している。 理解したこと、考察したことなどを適切な方法で表現している。 	<ul style="list-style-type: none"> 世論の形成過程、世論の政治への反映のしかた、NPO やインターネットが政治に与える影響、日本の政治における争点や政治的意見、自分が賛同する政治的立場について主体的に追究し、よりよい社会の実現のために現実社会の諸課題を主体的に解決しようとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> 世論の形成過程、世論の政治への反映のしかた、NPO やインターネットが政治に与える影響について理解する。 日本の政治における争点や政治的意見を踏まえ、自分が賛同する政治的立場について考察する。
	18歳からの社会参加② 選挙権の行使に向けて			<ul style="list-style-type: none"> 選挙権年齢引き下げの背景や選挙権を行使する意味について理解している。 考察、構想する際に必要な情報を適切かつ効果的に収集し、読み取り、まとめている。 	<ul style="list-style-type: none"> 選挙権の行使に向けて、政党や候補者の主張をどのように検討すべきか多面的・多角的に考察している。 理解したこと、考察したことなどを適切な方法で表現している。 	<ul style="list-style-type: none"> 選挙権年齢引き下げの背景、選挙権を行使する意味、政党や候補者の主張の検討方法について主体的に追究し、よりよい社会の実現のために現実社会の諸課題を主体的に解決しようとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> 選挙権年齢引き下げの背景や選挙権を行使する意味について理解する。 選挙権の行使に向けて、政党や候補者の主張をどのように検討すべきか考察する。
第1編 第2章	現代日本の経済	9月～11月	23	<ul style="list-style-type: none"> 経済活動と市場、経済主体と経済循環、国民所得と経済成長、物価と景気変動、財政のしくみと役割および租税などの意義、金融のしくみと機能について、現実社会の諸事象を通して理解を深めている。 現代日本の経済に関する諸資料から、課題の解決に向けて考察、構想する際に必要な情報を適切かつ効果的に収集し、読み取り、まとめている。 	<ul style="list-style-type: none"> 個人の尊厳と基本的人権の尊重、対立、協調、効率、公正などに着目して、経済活動と福祉の向上との関連ならびに市場経済の機能と限界、持続可能な財政および租税のあり方、金融を通じた経済活動の活性化について、多面的・多角的に考察、構想し、表現している。 	<ul style="list-style-type: none"> 現代の日本経済について、よりよい社会の実現のために現実社会の諸課題を主体的に解決しようとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> 社会の在り方についての見方・考え方を働かせ、現代日本の経済に関わる諸課題について多面的・多角的に考察したり、解決に向けて構想したりする活動を通して、現代日本の経済に関わる概念や理論などを理解できるようにするとともに、課題を意欲的に追究する。
	1節 現代の資本主義経済	9月	(3)	<ul style="list-style-type: none"> 経済活動の特徴、資本主義経済の成立と変容、社会主義経済と新自由主義について理解している。 考察、構想する際に必要な情報を適切かつ効果的に収集し、読み取り、まとめている。 	<ul style="list-style-type: none"> 資本主義経済の特徴に着目し、資本主義経済が今日の世界経済の主流となったのはなぜか多面的・多角的に考察し、表現している。 	<ul style="list-style-type: none"> 現代の資本主義経済について、よりよい社会の実現のために現実社会の諸課題を主体的に解決しようとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> 経済活動の特徴、資本主義経済の成立と変容、社会主義経済と新自由主義について理解する。 資本主義経済の特徴に着目し、資本主義経済が今日の世界経済の主流となったのはなぜか考察する。
	1 経済活動の意義			<ul style="list-style-type: none"> 希少性やトレードオフなど経済活動の基本原理解について理解している。 考察、構想する際に必要な情報を適切かつ効果的に収集し、読み取り、まとめている。 	<ul style="list-style-type: none"> 経済体制にはどのようなものがあるか多面的・多角的に考察している。 理解したこと、考察したことなどを適切な方法で表現している。 	<ul style="list-style-type: none"> 希少性やトレードオフなど経済活動の基本原理解や経済体制について主体的に追究し、よりよい社会の実現のために現実社会の諸課題を主体的に解決しようとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> 希少性やトレードオフなど経済活動の基本原理解について理解する。 経済体制にはどのようなものがあるか考察する。

単元番号	単元名	実施月	単元の時数	評価規準			学習のねらい
				知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	
				(評価の方法) 定期テスト 小テスト レポート ワークシート	(評価の方法) 定期テスト(論述問題など) 小テスト レポート ワークシート 観察(学習状況、討論・発表など) 学習の振り返り	(評価の方法) ワークシート 観察(学習状況、討論・発表など) 学習の振り返り	
	2 資本主義経済の発展と変容			<ul style="list-style-type: none"> 資本主義経済と社会主義経済の成立と発展について理解している。 考察、構想する際に必要な情報を適切かつ効果的に収集し、読み取り、まとめている。 	<ul style="list-style-type: none"> 今日の資本主義経済にはどのような課題があるか多面的・多角的に考察している。 理解したこと、考察したことなどを適切な方法で表現している。 	<ul style="list-style-type: none"> 資本主義経済と社会主義経済の成立と発展や、今日の資本主義経済の課題について主体的に追究し、よりよい社会の実現のために現実社会の諸課題を主体的に解決しようとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> 資本主義経済と社会主義経済の成立と発展について理解する。 今日の資本主義経済にはどのような課題があるか考察する。
	2節 現代経済のしくみ	9月～10月	(8)	<ul style="list-style-type: none"> 経済主体と経済の循環、企業の活動と社会的責任、市場経済の機能と限界、国民所得と経済成長、物価と国民生活、金融および財政のしくみと機能について理解している。 考察、構想する際に必要な情報を適切かつ効果的に収集し、読み取り、まとめている。 	<ul style="list-style-type: none"> 企業、市場経済、国民所得、金融、財政などの観点に着目し、現代の経済はどのようなしくみで、どのような課題を抱えているか多面的・多角的に考察し、表現している。 	<ul style="list-style-type: none"> 現代の日本経済について、よりよい社会の実現のために現実社会の諸課題を主体的に解決しようとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> 経済主体と経済の循環、企業の活動と社会的責任、市場経済の機能と限界、国民所得と経済成長、物価と国民生活、金融および財政のしくみと機能について理解する。 企業、市場経済、国民所得、金融、財政などの観点に着目し、現代の経済はどのようなしくみで、どのような課題を抱えているか考察する。
	1 経済主体と経済の循環			<ul style="list-style-type: none"> 家計および企業の経済活動や、各経済主体の相互関係について理解している。 考察、構想する際に必要な情報を適切かつ効果的に収集し、読み取り、まとめている。 	<ul style="list-style-type: none"> なぜ経済は循環するのか多面的・多角的に考察している。 理解したこと、考察したことなどを適切な方法で表現している。 	<ul style="list-style-type: none"> 家計および企業の経済活動、各経済主体の相互関係、経済循環のしくみについて主体的に追究し、よりよい社会の実現のために現実社会の諸課題を主体的に解決しようとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> 家計および企業の経済活動や、各経済主体の相互関係について理解する。 なぜ経済は循環するのか考察する。
	2 生産のしくみと企業			<ul style="list-style-type: none"> 企業の活動や、株式会社の特徴について理解している。 考察、構想する際に必要な情報を適切かつ効果的に収集し、読み取り、まとめている。 	<ul style="list-style-type: none"> 現代の企業に求められているものは何か多面的・多角的に考察している。 理解したこと、考察したことなどを適切な方法で表現している。 	<ul style="list-style-type: none"> 企業の活動、株式会社の特徴、現代の企業に求められているものについて主体的に追究し、よりよい社会の実現のために現実社会の諸課題を主体的に解決しようとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> 企業の活動や、株式会社の特徴について理解する。 現代の企業に求められているものは何か考察する。
	3 市場経済の機能と限界			<ul style="list-style-type: none"> 市場における価格の役割や、独占禁止法による規制の必要性について理解している。 考察、構想する際に必要な情報を適切かつ効果的に収集し、読み取り、まとめている。 	<ul style="list-style-type: none"> 市場は必ずしも万能ではないといわれる理由について多面的・多角的に考察している。 理解したこと、考察したことなどを適切な方法で表現している。 	<ul style="list-style-type: none"> 市場における価格の役割、独占禁止法による規制の必要性、市場は必ずしも万能ではないといわれる理由について主体的に追究し、よりよい社会の実現のために現実社会の諸課題を主体的に解決しようとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> 市場における価格の役割や、独占禁止法による規制の必要性について理解する。 市場は必ずしも万能ではないといわれる理由について考察する。
	4 国民所得と経済成長			<ul style="list-style-type: none"> 経済活動の規模や変化をとらえる指標や、景気変動のしくみについて理解している。 考察、構想する際に必要な情報を適切かつ効果的に収集し、読み取り、まとめている。 	<ul style="list-style-type: none"> インフレーションやデフレーションが国民生活にどのような影響を与えるか多面的・多角的に考察している。 理解したこと、考察したことなどを適切な方法で表現している。 	<ul style="list-style-type: none"> 経済活動の規模や変化をとらえる指標、景気変動のしくみ、インフレーションやデフレーションが国民生活に与える影響について主体的に追究し、よりよい社会の実現のために現実社会の諸課題を主体的に解決しようとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> 経済活動の規模や変化をとらえる指標や、景気変動のしくみについて理解する。 インフレーションやデフレーションが国民生活にどのような影響を与えるか考察する。
	5 金融のしくみと機能			<ul style="list-style-type: none"> 金融の役割や、金融政策の手段について理解している。 考察、構想する際に必要な情報を適切かつ効果的に収集し、読み取り、まとめている。 	<ul style="list-style-type: none"> なぜ金融の自由化が進められ、それは日本経済にどのような影響を与えたか多面的・多角的に考察している。 理解したこと、考察したことなどを適切な方法で表現している。 	<ul style="list-style-type: none"> 金融の役割、金融政策の手段、金融の自由化が進められた理由と日本経済に与えた影響について主体的に追究し、よりよい社会の実現のために現実社会の諸課題を主体的に解決しようとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> 金融の役割や、金融政策の手段について理解する。 なぜ金融の自由化が進められ、それは日本経済にどのような影響を与えたか考察する。
	18 歳からの社会参加③ ライフプランと金融			<ul style="list-style-type: none"> 自ら立てたライフプランをもとに、どの時期にどの程度の資金が必要か理解している。 考察、構想する際に必要な情報を適切かつ効果的に収集し、読み取り、まとめている。 	<ul style="list-style-type: none"> 金融商品を購入する際にリスクとリターンをどちらを重視すべきか多面的・多角的に考察している。 理解したこと、考察したことなどを適切な方法で表現している。 	<ul style="list-style-type: none"> 自分のライフプランにおいてどの時期にどの程度の資金が必要か、また金融商品を購入する際にリスクとリターンのどちらを重視すべきか主体的に追究し、よりよい社会の実現のために現実社会の諸課題を主体的に解決しようとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> 自分のライフプランを立て、それをもとにどの時期にどの程度の資金が必要か理解する。 金融商品を購入する際にリスクとリターンのどちらを重視すべきか考察する。
	6 財政のしくみと機能			<ul style="list-style-type: none"> 財政の役割や、公平な税制のあり方について理解している。 考察、構想する際に必要な情報を適切かつ効果的に収集し、読み取り、まとめている。 	<ul style="list-style-type: none"> 日本の財政の抱える課題や、持続可能な財政および租税のあり方について多面的・多角的に考察している。 理解したこと、考察したことなどを適切な方法で表現している。 	<ul style="list-style-type: none"> 財政の役割、公平な税制のあり方、日本の財政が抱える課題、持続可能な財政および租税のあり方について主体的に追究し、よりよい社会の実現のために現実社会の諸課題を主体的に解決しようとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> 財政の役割や、公平な税制のあり方について理解する。 日本の財政の課題を抱える課題や、持続可能な財政および租税のあり方について考察する。
	3節 日本経済の発展と現状	10月	(3)	<ul style="list-style-type: none"> 戦後日本経済の発展と、日本経済の現状について理解している。 考察、構想する際に必要な情報を適切かつ効果的に収集し、読み取り、まとめている。 	<ul style="list-style-type: none"> 現在の日本経済が抱える課題に着目しながら、戦後の日本経済がどのような変遷をたどってきたか多面的・多角的に考察し、表現している。 	<ul style="list-style-type: none"> 現代の日本経済について、よりよい社会の実現のために現実社会の諸課題を主体的に解決しようとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> 戦後日本経済の発展と日本経済の現状について理解する。 現在の日本経済が抱える課題に着目しながら、戦後の日本経済がどのような変遷をたどってきたか考察する。
	1 戦後日本経済の発展			<ul style="list-style-type: none"> 戦後復興から高度経済成長の終焉までの日本経済の変遷と産業構造の変化について理解している。 考察、構想する際に必要な情報を適切かつ効果的に収集し、読み取り、まとめている。 	<ul style="list-style-type: none"> バブル経済が発生した理由と終わりを迎えた理由について多面的・多角的に考察している。 理解したこと、考察したことなどを適切な方法で表現している。 	<ul style="list-style-type: none"> 戦後復興から高度経済成長の終焉までの日本経済の変遷と産業構造の変化、バブル経済が発生した理由と終わりを迎えた理由について主体的に追究し、よりよい社会の実現のために現実社会の諸課題を主体的に解決しようとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> 戦後復興から高度経済成長の終焉までの日本経済の変遷と産業構造の変化について理解する。 バブル経済が発生した理由と終わりを迎えた理由について考察する。
	2 日本経済の現状			<ul style="list-style-type: none"> バブル経済崩壊後の日本経済の状況や、2000年代以降に試みられた経済政策が日本社会に与えた影響について理解している。 考察、構想する際に必要な情報を適切かつ効果的に収集し、読み取り、まとめている。 	<ul style="list-style-type: none"> 日本経済が抱える課題を解決するにはどうすればよいか多面的・多角的に考察している。 理解したこと、考察したことなどを適切な方法で表現している。 	<ul style="list-style-type: none"> バブル経済崩壊後の日本経済の状況、2000年代以降に試みられた経済政策が日本社会に与えた影響、日本経済が抱える課題について主体的に追究し、よりよい社会の実現のために現実社会の諸課題を主体的に解決しようとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> バブル経済崩壊後の日本経済の状況や、2000年代以降に試みられた経済政策が日本社会に与えた影響について理解する。 日本経済が抱える課題を解決するにはどうすればよいか考察する。
	4節 福祉社会と日本経済の課題	10月～11月	(9)	<ul style="list-style-type: none"> 公害と環境保全、農業・食料問題、中小企業の現状と課題、情報化の進展と課題、消費者問題、雇用と労働問題、社会保障と福祉社会の実現について理解している。 考察、構想する際に必要な情報を適切かつ効果的に収集し、読み取り、まとめている。 	<ul style="list-style-type: none"> 日本の経済や社会が抱える諸課題の解決に向けて自分には何ができるか多面的・多角的に考察し、表現している。 	<ul style="list-style-type: none"> 現代の日本経済について、よりよい社会の実現のために現実社会の諸課題を主体的に解決しようとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> 公害と環境保全、農業・食料問題、中小企業の現状と課題、情報化の進展と課題、消費者問題、雇用と労働問題、社会保障と福祉社会の実現について理解する。 日本の経済や社会が抱える諸課題の解決に向けて自分には何ができるか考察する。

単元番号	単元名	実施月	単元の時数	評価規準			学習のねらい
				知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	
				(評価の方法) 定期テスト 小テスト レポート ワークシート	(評価の方法) 定期テスト(論述問題など) 小テスト レポート ワークシート 観察(学習状況, 討論・発表など) 学習の振り返り	(評価の方法) ワークシート 観察(学習状況, 討論・発表など) 学習の振り返り	
	1 公害と環境保全			<ul style="list-style-type: none"> 公害問題が発生する理由や、公害を防止する方法について理解している。 考察、構想する際に必要な情報を適切かつ効果的に収集し、読み取り、まとめている。 	<ul style="list-style-type: none"> 持続可能な社会の形成のために自分たちにできることは何か多面的・多角的に考察している。 理解したこと、考察したことなどを適切な方法で表現している。 	<ul style="list-style-type: none"> 公害問題が発生する理由、公害を防止する方法、持続可能な社会の形成のために自分たちにできることについて主体的に追究し、よりよい社会の実現のために現実社会の諸課題を主体的に解決しようとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> 公害問題が発生する理由や、公害を防止する方法について理解する。 持続可能な社会の形成のために自分たちにできることは何か考察する。
	2 農業・食料問題			<ul style="list-style-type: none"> 戦後日本の農業政策の展開や、林業や漁業が抱える課題について理解している。 考察、構想する際に必要な情報を適切かつ効果的に収集し、読み取り、まとめている。 	<ul style="list-style-type: none"> これからの日本の農業と食料はどうあるべきか多面的・多角的に考察している。 理解したこと、考察したことなどを適切な方法で表現している。 	<ul style="list-style-type: none"> 戦後日本の農業政策の展開、林業や漁業が抱える課題、これからの日本の農業と食料のあり方について主体的に追究し、よりよい社会の実現のために現実社会の諸課題を主体的に解決しようとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> 戦後日本の農業政策の展開や、林業や漁業が抱える課題について理解する。 これからの日本の農業と食料はどうあるべきか考察する。
	3 中小企業の現状と課題			<ul style="list-style-type: none"> 日本経済における中小企業の地位や、日本の中小企業が抱える課題について理解している。 考察、構想する際に必要な情報を適切かつ効果的に収集し、読み取り、まとめている。 	<ul style="list-style-type: none"> 日本経済の活性化のためにどのような中小企業政策が必要か多面的・多角的に考察している。 理解したこと、考察したことなどを適切な方法で表現している。 	<ul style="list-style-type: none"> 日本経済における中小企業の地位、日本の中小企業が抱える課題、日本経済の活性化のために必要な中小企業政策について主体的に追究し、よりよい社会の実現のために現実社会の諸課題を主体的に解決しようとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> 日本経済における中小企業の地位や、日本の中小企業が抱える課題について理解する。 日本経済の活性化のためにどのような中小企業政策が必要か考察する。
	4 情報化の進展と社会の変化			<ul style="list-style-type: none"> 情報化の進展が社会にもたらしているイノベーションや、「第四次産業革命」が社会生活にもたらす変化について理解している。 考察、構想する際に必要な情報を適切かつ効果的に収集し、読み取り、まとめている。 	<ul style="list-style-type: none"> デジタル社会においてどのようなことに注意すべきか多面的・多角的に考察している。 理解したこと、考察したことなどを適切な方法で表現している。 	<ul style="list-style-type: none"> 情報化の進展が社会にもたらしているイノベーション、「第四次産業革命」が社会生活にもたらす変化、デジタル社会において注意すべきことについて主体的に追究し、よりよい社会の実現のために現実社会の諸課題を主体的に解決しようとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> 情報化の進展が社会にもたらしているイノベーションや、「第四次産業革命」が社会生活にもたらす変化について理解する。 デジタル社会においてどのようなことに注意すべきか考察する。
	5 消費者問題			<ul style="list-style-type: none"> 消費者問題が発生する理由や、消費者保護のために行われている施策について理解している。 考察、構想する際に必要な情報を適切かつ効果的に収集し、読み取り、まとめている。 	<ul style="list-style-type: none"> 消費社会において、自分たち消費者にはどのような知識や行動が求められるか多面的・多角的に考察している。 理解したこと、考察したことなどを適切な方法で表現している。 	<ul style="list-style-type: none"> 消費者問題が発生する理由、消費者保護のために行われている施策、自分たち消費者に求められる知識や行動について主体的に追究し、よりよい社会の実現のために現実社会の諸課題を主体的に解決しようとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> 消費者問題が発生する理由や、消費者保護のために行われている施策について理解する。 消費社会において、自分たち消費者にはどのような知識や行動が求められるか考察する。
	18歳からの社会参加④ 消費者市民社会の実現に向けて			<ul style="list-style-type: none"> 契約を結ぶ際に気をつけるべきことや、消費者トラブルにあった際の対応について理解している。 考察、構想する際に必要な情報を適切かつ効果的に収集し、読み取り、まとめている。 	<ul style="list-style-type: none"> 持続可能な社会の形成のために消費生活でできることは何か多面的・多角的に考察している。 理解したこと、考察したことなどを適切な方法で表現している。 	<ul style="list-style-type: none"> 契約を結ぶ際に気をつけるべきこと、消費者トラブルにあった際の対応、持続可能な社会の形成のために消費生活でできることについて主体的に追究し、よりよい社会の実現のために現実社会の諸課題を主体的に解決しようとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> 契約を結ぶ際に気をつけるべきことや、消費者トラブルにあった際の対応について理解する。 持続可能な社会の形成のために消費生活でできることは何か考察する。
	6 雇用と労働問題			<ul style="list-style-type: none"> 労働問題が発生する理由や、憲法や労働三法が保障する労働者の権利について理解している。 考察、構想する際に必要な情報を適切かつ効果的に収集し、読み取り、まとめている。 	<ul style="list-style-type: none"> 雇用・労働問題を取り巻く状況と、これからの日本の雇用のあり方について多面的・多角的に考察している。 理解したこと、考察したことなどを適切な方法で表現している。 	<ul style="list-style-type: none"> 労働問題が発生する理由、憲法や労働三法が保障する労働者の権利、雇用・労働問題を取り巻く状況とこれからの日本の雇用のあり方について主体的に追究し、よりよい社会の実現のために現実社会の諸課題を主体的に解決しようとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> 労働問題が発生する理由や、憲法や労働三法が保障する労働者の権利について理解する。 雇用・労働問題を取り巻く状況と、これからの日本の雇用のあり方について考察する。
	18歳からの社会参加⑤ 働き方について考える			<ul style="list-style-type: none"> 自分に合った働き方を実現するためにはどのようなことを考慮すべきか理解している。 考察、構想する際に必要な情報を適切かつ効果的に収集し、読み取り、まとめている。 	<ul style="list-style-type: none"> 社会全体の労働条件を向上させるにはどうすればよいか多面的・多角的に考察している。 理解したこと、考察したことなどを適切な方法で表現している。 	<ul style="list-style-type: none"> 自分に合った働き方を実現するためにはどのようなことを考慮すべきか、また社会全体の労働条件を向上させるにはどうすればよいか主体的に追究し、よりよい社会の実現のために現実社会の諸課題を主体的に解決しようとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> 自分に合った働き方を実現するためにはどのようなことを考慮すべきか理解する。 社会全体の労働条件を向上させるにはどうすればよいか考察する。
	7 社会保障と福祉			<ul style="list-style-type: none"> 社会保障制度の発展と変化や、日本の社会保障制度の特徴と課題について理解している。 考察、構想する際に必要な情報を適切かつ効果的に収集し、読み取り、まとめている。 	<ul style="list-style-type: none"> 少子高齢社会においてどのような福祉社会を築いていけばよいか多面的・多角的に考察している。 理解したこと、考察したことなどを適切な方法で表現している。 	<ul style="list-style-type: none"> 社会保障制度の発展と変化、日本の社会保障制度の特徴と課題、少子高齢社会における福祉社会のあり方について主体的に追究し、よりよい社会の実現のために現実社会の諸課題を主体的に解決しようとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> 社会保障制度の発展と変化や、日本の社会保障制度の特徴と課題について理解する。 少子高齢社会においてどのような福祉社会を築いていけばよいか考察する。
第1編 第3章	現代日本の諸課題	11月～12月	3	<ul style="list-style-type: none"> 現代日本における政治・経済の諸課題に関する諸資料について、課題の解決に向けて考察、構想する際に必要な情報を適切かつ効果的に収集し、読み取り、まとめている。 	<ul style="list-style-type: none"> 少子高齢社会における社会保障、地域社会の活性化、多様な働き方・生き方の実現、中小企業の意義と課題、日本財政の健全化、持続可能な食料・農業の実現、防災と安全・安心な社会の実現などについて、取り上げた課題の解決に向けて政治と経済とを関連させて多面的・多角的に考察、構想し、表現している。 	<ul style="list-style-type: none"> 現代日本における政治・経済の諸課題について、よりよい社会の実現のために現実社会の諸課題を主体的に解決しようとし、合意形成や社会参画に向かおうとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> 社会的な見方・考え方を総合的に働かせ、習得した概念や理論などを活用しながら、他者と協働して持続可能な社会の形成が求められる現代日本の諸課題の解決に向け、政治と経済を関連させて多面的・多角的に考察したり構想したりする活動を通して、よりよい社会の在り方についての自分の考えを説明、論述し、合意形成や社会参画に向かうことができるようにする。
	1 少子高齢社会における社会保障			<ul style="list-style-type: none"> 少子高齢社会における子育て支援に関する課題の解決に向けて考察、構想する際に必要な情報を、適切かつ効果的に収集し、読み取り、まとめている。 	<ul style="list-style-type: none"> 少子高齢社会における子育て支援について、課題の解決に向けて政治と経済とを関連させて多面的・多角的に考察、構想している。 理解したこと、考察したこと、構想したことなどを適切な方法で表現している。 	<ul style="list-style-type: none"> 少子高齢社会における子育て支援に関する諸課題について、よりよい社会の実現のために現実社会の諸課題を主体的に解決しようとし、合意形成や社会参画に向かおうとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> 日本の子育て支援の現状について理解する。 少子高齢社会における子育て支援はどうあるべきか考察し、表現する。
	2 地域社会の活性化			<ul style="list-style-type: none"> 地域社会の活性化に関する課題の解決に向けて考察、構想する際に必要な情報を、適切かつ効果的に収集し、読み取り、まとめている。 	<ul style="list-style-type: none"> 地域社会の独自性を活かした活性化について、課題の解決に向けて政治と経済とを関連させて多面的・多角的に考察、構想している。 理解したこと、考察したこと、構想したことなどを適切な方法で表現している。 	<ul style="list-style-type: none"> 地域社会の活性化に関する諸課題について、よりよい社会の実現のために現実社会の諸課題を主体的に解決しようとし、合意形成や社会参画に向かおうとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> 地域社会の現状について理解する。 地域社会の独自性を活かしながら活性化を図るにはどうすべきか考察し、表現する。

単元番号	単元名	実施月	単元の時数	評価規準			学習のねらい
				知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	
				(評価の方法) 定期テスト 小テスト レポート ワークシート	(評価の方法) 定期テスト(論述問題など) 小テスト レポート ワークシート 観察(学習状況、討論・発表など) 学習の振り返り	(評価の方法) ワークシート 観察(学習状況、討論・発表など) 学習の振り返り	
	3 多様な働き方・生き方の実現			・性別にかかわらず働きやすい労働環境の実現に関する課題の解決に向けて考察、構想する際に必要な情報を、適切かつ効果的に収集し、読み取り、まとめている。	・性別にかかわらず働きやすい労働環境の実現について、課題の解決に向けて政治と経済とを関連させて多面的・多角的に考察、構想している。 ・理解したこと、考察したこと、構想したことなどを適切な方法で表現している。	・性別にかかわらず働きやすい労働環境の実現に関する諸課題について、よりよい社会の実現のために現実社会の諸課題を主体的に解決しようとし、合意形成や社会参画に向かおうとしている。	○労働におけるジェンダー平等の現状について理解する。 ○性別にかかわらず働きやすい労働環境はどうすれば実現できるか考察し、表現する。
	4 中小企業の意義と課題			・日本の中小企業の強みを活かす方法に関する課題の解決に向けて考察、構想する際に必要な情報を、適切かつ効果的に収集し、読み取り、まとめている。	・日本の中小企業の強みを活かす方法について、課題の解決に向けて政治と経済とを関連させて多面的・多角的に考察、構想している。 ・理解したこと、考察したこと、構想したことなどを適切な方法で表現している。	・日本の中小企業の強みを活かす方法に関する諸課題について、よりよい社会の実現のために現実社会の諸課題を主体的に解決しようとし、合意形成や社会参画に向かおうとしている。	○日本の中小企業の強みと課題について理解する。 ○中小企業の強みを活かすにはどうすればよいか考察し、表現する。
	5 日本の財政の健全化			・日本の「福祉国家」としてのあり方に関する課題の解決に向けて考察、構想する際に必要な情報を、適切かつ効果的に収集し、読み取り、まとめている。	・日本の「福祉国家」としてのあり方について、課題の解決に向けて政治と経済とを関連させて多面的・多角的に考察、構想している。 ・理解したこと、考察したこと、構想したことなどを適切な方法で表現している。	・日本の「福祉国家」としてのあり方に関する諸課題について、よりよい社会の実現のために現実社会の諸課題を主体的に解決しようとし、合意形成や社会参画に向かおうとしている。	○日本の財政の現状について理解する。 ○日本はどのような「福祉国家」をめざすべきか考察し、表現する。
	6 持続可能な食料・農業の実現			・農業を魅力ある産業にする方策に関する課題の解決に向けて考察、構想する際に必要な情報を、適切かつ効果的に収集し、読み取り、まとめている。	・農業を魅力ある産業にする方策について、課題の解決に向けて政治と経済とを関連させて多面的・多角的に考察、構想している。 ・理解したこと、考察したこと、構想したことなどを適切な方法で表現している。	・農業を魅力ある産業にする方策に関する諸課題について、よりよい社会の実現のために現実社会の諸課題を主体的に解決しようとし、合意形成や社会参画に向かおうとしている。	○日本の農業の動向について理解する。 ○農業を魅力ある産業にするにはどうすればよいか考察し、表現する。
	7 防災と安全・安心な社会の実現			・自分が暮らす地域の防災・減災対策に関する課題の解決に向けて考察、構想する際に必要な情報を、適切かつ効果的に収集し、読み取り、まとめている。	・自分が暮らす地域の防災・減災対策について、課題の解決に向けて政治と経済とを関連させて多面的・多角的に考察、構想している。 ・理解したこと、考察したこと、構想したことなどを適切な方法で表現している。	・自分が暮らす地域の防災・減災対策に関する諸課題について、よりよい社会の実現のために現実社会の諸課題を主体的に解決しようとし、合意形成や社会参画に向かおうとしている。	○日本が直面する災害とその対策の現状について理解する。 ○自分が暮らす地域の防災・減災対策はどうあるべきか考察し、表現する。
第2編 第1章	現代の国際政治	12月～1月	9	・国際社会の変遷、国際法の意義、国際連合をはじめとする国際機構の役割、軍縮と紛争防止、日本の国際貢献について、現実社会の諸事象を通して理解を深めている。 ・現代の国際政治に関する諸資料から、課題の解決に向けて考察、構想する際に必要な情報を適切かつ効果的に収集し、読み取り、まとめている。	・個人の尊厳と基本的人権の尊重、対立、協調、効率、公正などに着目して、国際法の果たす役割および国際平和と人類の福祉に寄与する日本の役割について、多面的・多角的に考察、構想し、表現している。	・現代の国際政治について、よりよい社会の実現のために現実社会の諸課題を主体的に解決しようとしている。	○社会の在り方についての見方・考え方を働かせ、現代の国際政治に関わる諸課題について多面的・多角的に考察したり、解決に向けて構想したりする活動を通して、現代の国際政治に関わる概念や理論などを理解できるようにするとともに、国際平和と人類の福祉に寄与しようとする自覚を深める。
	1節 国際政治のしくみ	12月	(3)	・国際社会の成立と主権国家、国際社会の秩序維持と国際法、国際連盟の成立と挫折、国際連合の役割と課題について理解している。 ・考察、構想する際に必要な情報を適切かつ効果的に収集し、読み取り、まとめている。	・国際社会のさまざまな主体やルールに着目し、国際社会における利害調整や紛争解決がどのように行われているか多面的・多角的に考察し、表現している。	・現代の国際政治について、よりよい社会の実現のために現実社会の諸課題を主体的に解決しようとしている。	○国際社会の成立と主権国家、国際社会の秩序維持と国際法、国際連盟の成立と挫折、国際連合の役割と課題について理解する。 ○国際社会のさまざまな主体やルールに着目して、国際社会における利害調整や紛争解決がどのように行われているか考察する。
	1 国際政治の特質			・主権国家と国際社会の形成過程や、国際社会の特徴について理解している。 ・考察、構想する際に必要な情報を適切かつ効果的に収集し、読み取り、まとめている。	・現代の国際社会には主権国家以外にどのような主体があるか多面的・多角的に考察している。 ・理解したこと、考察したことなどを適切な方法で表現している。	・主権国家と国際社会の形成過程、国際社会の特徴、国際社会における主権国家以外の主体について主体的に追究し、よりよい社会の実現のために現実社会の諸課題を主体的に解決しようとしている。	○主権国家と国際社会の形成過程や、国際社会の特徴について理解する。 ○現代の国際社会には主権国家以外にどのような主体があるか考察する。
	2 国際社会と国際法			・国際社会の秩序維持の要因や、国内法と比較した国際法の特徴について理解している。 ・考察、構想する際に必要な情報を適切かつ効果的に収集し、読み取り、まとめている。	・国際司法機関がどのような役割を果たしているか多面的・多角的に考察している。 ・理解したこと、考察したことなどを適切な方法で表現している。	・国際社会の秩序維持の要因、国内法と比較した国際法の特徴、国際司法機関が果たしている役割について主体的に追究し、よりよい社会の実現のために現実社会の諸課題を主体的に解決しようとしている。	○国際社会の秩序維持の要因や、国内法と比較した国際法の特徴について理解する。 ○国際司法機関がどのような役割を果たしているか考察する。
	3 国際連合の役割と課題			・集団安全保障のしくみが必要とされた理由や、平和と安全を維持するための国際連合の取り組みについて理解している。 ・考察、構想する際に必要な情報を適切かつ効果的に収集し、読み取り、まとめている。	・国際連合が抱える課題について多面的・多角的に考察している。 ・理解したこと、考察したことなどを適切な方法で表現している。	・集団安全保障のしくみが必要とされた理由、平和と安全を維持するための国際連合の取り組み、国際連合が抱える課題について主体的に追究し、よりよい社会の実現のために現実社会の諸課題を主体的に解決しようとしている。	○集団安全保障のしくみが必要とされた背景や、平和と安全を維持するための国際連合の取り組みについて理解する。 ○国際連合が抱える課題について考察する。
	2節 複雑化する国際政治と日本	12月～1月	(6)	・第二次世界大戦後の国際関係の展開と日本、地域主義の動き、軍縮の動向と課題、地域紛争と難民問題、国際社会における日本の役割について理解している。 ・考察、構想する際に必要な情報を適切かつ効果的に収集し、読み取り、まとめている。	・国際社会の各主体の役割や自分自身との関わりに着目して、国際対立や地域紛争を解決し、平和を実現するにはどうすればよいか多面的・多角的に考察し、表現している。	・現代の国際政治について、よりよい社会の実現のために現実社会の諸課題を主体的に解決しようとしている。	○第二次世界大戦後の国際関係の展開と日本、地域主義の動き、軍縮の動向と課題、地域紛争と難民問題、国際社会における日本の役割について理解する。 ○国際社会の各主体の役割や自分自身との関わりに着目して、国際対立や地域紛争を解決し、平和を実現するにはどうすればよいか考察する。
	1 戦後国際関係の展開と日本			・第二次世界大戦後の国際関係や、冷戦体制の変化について理解している。 ・考察、構想する際に必要な情報を適切かつ効果的に収集し、読み取り、まとめている。	・日本はどのようにして国際社会に復帰し、どのような立場で行動してきたか多面的・多角的に考察している。 ・理解したこと、考察したことなどを適切な方法で表現している。	・第二次世界大戦後の国際関係、冷戦体制の変化、日本の国際社会への復帰と国際社会における立場について主体的に追究し、よりよい社会の実現のために現実社会の諸課題を主体的に解決しようとしている。	○第二次世界大戦後の国際関係や、冷戦体制の変化について理解する。 ○日本はどのようにして国際社会に復帰し、どのような立場で行動してきたか考察する。

単元番号	単元名	実施月	単元の時数	評価規準			学習のねらい
				知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	
				(評価の方法) 定期テスト 小テスト レポート ワークシート	(評価の方法) 定期テスト(論述問題など) 小テスト レポート ワークシート 観察(学習状況、討論・発表など) 学習の振り返り	(評価の方法) ワークシート 観察(学習状況、討論・発表など) 学習の振り返り	
	2 冷戦後の国際関係と日本			・冷戦終結後の国際関係の変化や、現在の国際社会が抱える課題について理解している。 ・考察、構想する際に必要な情報を適切かつ効果的に収集し、読み取り、まとめている。	・日本は国際平和や安全保障のためにどのように行動していくべきか多面的・多角的に考察している。 ・理解したこと、考察したことなどを適切な方法で表現している。	・冷戦終結後の国際関係の変化、現在の国際社会が抱える課題、日本の国際平和や安全保障に対する貢献について主体的に追究し、よりよい社会の実現のために現実社会の諸課題を主体的に解決しようとしている。	○冷戦終結後の国際関係の変化や、現在の国際社会が抱える課題について理解する。 ○日本は国際平和や安全保障のためにどのように行動していくべきか考察する。
	3 地域主義の動き			・世界で地域主義の動きが進んでいる理由や、EUの成立過程および特徴について理解している。 ・考察、構想する際に必要な情報を適切かつ効果的に収集し、読み取り、まとめている。	・地域主義の動きに日本はどのように関わっているか多面的・多角的に考察している。 ・理解したこと、考察したことなどを適切な方法で表現している。	・世界で地域主義が進んでいる理由、EUの成立過程および特徴、地域主義の動きと日本との関係について主体的に追究し、よりよい社会の実現のために現実社会の諸課題を主体的に解決しようとしている。	○世界で地域主義が進んでいる理由や、EUの成立過程および特徴について理解する。 ○地域主義の動きに日本はどのように関わっているか考察する。
	4 軍縮の動向と課題			・核抑止体制の問題点や、軍縮をめぐる現在の動向について理解している。 ・考察、構想する際に必要な情報を適切かつ効果的に収集し、読み取り、まとめている。	・日本は唯一の核兵器被爆国として、軍縮に向けてどのように取り組むべきか多面的・多角的に考察している。 ・理解したこと、考察したことなどを適切な方法で表現している。	・核抑止体制の問題点、軍縮をめぐる現在の動向、唯一の核兵器被爆国としての日本の役割について主体的に追究し、よりよい社会の実現のために現実社会の諸課題を主体的に解決しようとしている。	○核抑止体制の問題点や、軍縮をめぐる現在の動向について理解する。 ○日本は唯一の核兵器被爆国として、軍縮に向けてどのように取り組むべきか考察する。
	5 紛争・難民・テロリズム			・近年、国境を越えたテロリズムが多発している理由について理解している。 ・考察、構想する際に必要な情報を適切かつ効果的に収集し、読み取り、まとめている。	・地域紛争を予防し解決するためにはどうすればよいか、また日本は難民問題に対してどのように向き合うべきか多面的・多角的に考察している。 ・理解したこと、考察したことなどを適切な方法で表現している。	・近年、国境を越えたテロリズムが多発している理由、地域紛争を予防し解決するための方策、日本の難民問題に対する向き合い方について主体的に追究し、よりよい社会の実現のために現実社会の諸課題を主体的に解決しようとしている。	○近年、国境を越えたテロリズムが多発している理由について理解する。 ○地域紛争を予防し解決するためにはどうすればよいか、また日本は難民問題に対してどのように向き合うべきか考察する。
	6 国際社会における日本の役割			・日本の外交や安全保障が直面している課題や、今日の国際社会において日本に求められている役割について理解している。 ・考察、構想する際に必要な情報を適切かつ効果的に収集し、読み取り、まとめている。	・日本の国際協力や開発援助はどうあるべきか多面的・多角的に考察している。 ・理解したこと、考察したことなどを適切な方法で表現している。	・日本の外交や安全保障が直面している課題、今日の国際社会において日本に求められている役割、日本の国際協力や開発援助のあり方について主体的に追究し、よりよい社会の実現のために現実社会の諸課題を主体的に解決しようとしている。	○日本の外交や安全保障が直面している課題や、今日の国際社会において日本に求められている役割について理解する。 ○日本の国際協力や開発援助はどうあるべきか考察する。
第2編 第2章	現代の国際経済	1月～3月	9	・貿易の現状と意義、為替レートの変動、国民経済と国際収支、国際協調の必要性や国際経済機関の役割について、現実社会の諸事象を通して理解を深めている。 ・現代の国際経済に関する諸資料から、課題の解決に向けて考察、構想する際に必要な情報を適切かつ効果的に収集し、読み取り、まとめている。	・個人の尊厳と基本的人権の尊重、対立、協調、効率、公正などに着目して、相互依存関係が深まる国際経済の特質および国際経済において果たすことが求められる日本の役割について、多面的・多角的に考察、構想し、表現している。	・現代の国際経済について、よりよい社会の実現のために現実社会の諸課題を主体的に解決しようとしている。	○社会の在り方についての見方・考え方を働かせ、現代の国際経済に関わる諸課題について多面的・多角的に考察したり、解決に向けて構想したりする活動を通して、現代の国際経済に関わる概念や理論などを理解できるようにするとともに、国際平和と人類の福祉に寄与しようとする自覚を深める。
	1 節 国民経済と国際経済	1月～2月	(5)	・自由貿易と国際分業、為替レートの変動、国際収支のしくみ、戦後国際経済体制の展開、南北問題や南南問題について理解している。 ・考察、構想する際に必要な情報を適切かつ効果的に収集し、読み取り、まとめている。	・貿易自由化や国際的な経済格差の現状を踏まえて、世界の人々のより豊かな生活を実現するためにはどうすればよいか多面的・多角的に考察し、表現している。	・現代の国際経済について、よりよい社会の実現のために現実社会の諸課題を主体的に解決しようとしている。	○自由貿易と国際分業、為替レートの変動、国際収支のしくみ、戦後国際経済体制の展開、南北問題や南南問題について理解する。 ○貿易自由化や国際的な経済格差の現状を踏まえて、世界の人々のより豊かな生活を実現するためにはどうすればよいか考察する。
	1 貿易と国際収支			・貿易の意義や、国際収支の各項目に反映される経済取り引きについて理解している。 ・考察、構想する際に必要な情報を適切かつ効果的に収集し、読み取り、まとめている。	・為替レートがどのような要因によって変動するか多面的・多角的に考察している。 ・理解したこと、考察したことなどを適切な方法で表現している。	・貿易の意義、国際収支の各項目に反映される経済取り引き、為替レートの変動要因について主体的に追究し、よりよい社会の実現のために現実社会の諸課題を主体的に解決しようとしている。	○貿易の意義や、国際収支の各項目に反映される経済取り引きについて理解する。 ○為替レートがどのような要因によって変動するか考察する。
	2 戦後国際経済体制の展開			・現代の国際通貨体制の変遷や、近年経済政策の分野で各国の政策協調が必要になっている理由について理解している。 ・考察、構想する際に必要な情報を適切かつ効果的に収集し、読み取り、まとめている。	・地域経済統合やFTA・EPAが自由貿易の進展にどのような影響を与えるか多面的・多角的に考察している。 ・理解したこと、考察したことなどを適切な方法で表現している。	・現代の国際通貨体制の変遷、近年経済政策の分野で各国の政策協調が必要になっている理由、地域経済統合やFTA・EPAが自由貿易の進展に与える影響について主体的に追究し、よりよい社会の実現のために現実社会の諸課題を主体的に解決しようとしている。	○現代の国際通貨体制の変遷や、近年経済政策の分野で各国の政策協調が必要になっている理由について理解する。 ○地域経済統合やFTA・EPAが自由貿易の進展にどのような影響を与えるか考察する。
	3 発展途上国の経済			・南北問題の解消に向けた国際社会の取り組みや、新興経済諸国の現状について理解している。 ・考察、構想する際に必要な情報を適切かつ効果的に収集し、読み取り、まとめている。	・中国の台頭によって世界経済にはどのような変化が起こっているか多面的・多角的に考察している。 ・理解したこと、考察したことなどを適切な方法で表現している。	・南北問題の解消に向けた国際社会の取り組み、新興経済諸国の現状、中国の台頭が世界経済にもたらす変化について主体的に追究し、よりよい社会の実現のために現実社会の諸課題を主体的に解決しようとしている。	○南北問題の解消に向けた国際社会の取り組みや、新興経済諸国の現状について理解する。 ○中国の台頭によって世界経済にはどのような変化が起こっているか考察する。
	2 節 世界経済の現状と課題	2月～3月	(4)	・グローバル化する世界経済や、地球環境問題、資源・エネルギー問題、貧困問題などの主要な地球的課題について理解している。 ・考察、構想する際に必要な情報を適切かつ効果的に収集し、読み取り、まとめている。	・地球社会の一員としての立場から、地球規模の課題について自分はどうに対処していけばよいか多面的・多角的に考察し、表現している。	・現代の国際経済について、よりよい社会の実現のために現実社会の諸課題を主体的に解決しようとしている。	○グローバル化する世界経済や、地球環境問題、資源・エネルギー問題、貧困問題などの主要な地球的課題について理解する。 ○地球社会の一員としての立場から、地球規模の課題について自分はどうに対処していけばよいか考察する。
	1 グローバル化する世界経済			・経済のグローバル化の進展や、近年の国際金融の変化について理解している。 ・考察、構想する際に必要な情報を適切かつ効果的に収集し、読み取り、まとめている。	・現在の世界経済はどのような課題を抱えているか多面的・多角的に考察している。 ・理解したこと、考察したことなどを適切な方法で表現している。	・経済のグローバル化の進展、近年の国際金融の変化、現在の世界経済の抱える課題について主体的に追究し、よりよい社会の実現のために現実社会の諸課題を主体的に解決しようとしている。	○経済のグローバル化の進展や、近年の国際金融の変化について理解する。 ○現在の世界経済はどのような課題を抱えているか考察する。

単元番号	単元名	実施月	単元の時数	評価規準			学習のねらい
				知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	
				(評価の方法) 定期テスト 小テスト レポート ワークシート	(評価の方法) 定期テスト(論述問題など) 小テスト レポート ワークシート 観察(学習状況、討論・発表など) 学習の振り返り	(評価の方法) ワークシート 観察(学習状況、討論・発表など) 学習の振り返り	
	2 地球環境問題			<ul style="list-style-type: none"> 地球環境問題や、地球環境問題への対応をめぐる国際社会の利害対立について理解している。 考察、構想する際に必要な情報を適切かつ効果的に収集し、読み取り、まとめている。 	<ul style="list-style-type: none"> 脱炭素社会の構築に向けて各国政府や自分にはどのような取り組みができるか多面的・多角的に考察している。 理解したこと、考察したことなどを適切な方法で表現している。 	<ul style="list-style-type: none"> 地球環境問題、地球環境問題への対応をめぐる国際社会の利害対立、脱炭素社会の構築に向けた取り組みについて主体的に追究し、よりよい社会の実現のために現実社会の諸課題を主体的に解決しようとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> 地球環境問題や、地球環境問題への対応をめぐる国際社会の利害対立について理解する。 脱炭素社会の構築に向けて各国政府や自分にはどのような取り組みができるか考察する。
	3 資源・エネルギー問題			<ul style="list-style-type: none"> 資源・エネルギーに関する課題や、原子力発電に関する日本および各国の政策について理解している。 考察、構想する際に必要な情報を適切かつ効果的に収集し、読み取り、まとめている。 	<ul style="list-style-type: none"> 日本のこれからのエネルギー供給はどうあるべきか多面的・多角的に考察している。 理解したこと、考察したことなどを適切な方法で表現している。 	<ul style="list-style-type: none"> 資源・エネルギーに関する課題、原子力発電に関する日本および各国の政策、日本のこれからのエネルギー供給のあり方について主体的に追究し、よりよい社会の実現のために現実社会の諸課題を主体的に解決しようとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> 資源・エネルギーに関する課題や、原子力発電に関する日本および各国の政策について理解する。 日本のこれからのエネルギー供給はどうあるべきか考察する。
	4 人口・貧困・感染症			<ul style="list-style-type: none"> 21世紀の世界人口の変動予想や、貧困の発生要因について理解している。 考察、構想する際に必要な情報を適切かつ効果的に収集し、読み取り、まとめている。 	<ul style="list-style-type: none"> 持続可能な社会の形成に向けて国際社会はどのように取り組むべきか多面的・多角的に考察している。 理解したこと、考察したことなどを適切な方法で表現している。 	<ul style="list-style-type: none"> 21世紀の世界人口の変動予想、貧困の発生要因、持続可能な社会の形成に向けて国際社会の取り組みについて主体的に追究し、よりよい社会の実現のために現実社会の諸課題を主体的に解決しようとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> 21世紀の世界人口の変動予想や、貧困の発生要因について理解する。 持続可能な社会の形成に向けて国際社会はどのように取り組むべきか考察する。
第2編 第3章	国際社会の諸課題	3月	3	<ul style="list-style-type: none"> 国際社会における政治・経済の諸課題に関する諸資料について、課題の解決に向けて考察、構想する際に必要な情報を適切かつ効果的に収集し、読み取り、まとめている。 	<ul style="list-style-type: none"> グローバル化にともなう社会変容、地球環境と資源・エネルギー問題、国際的な経済格差の是正、イノベーションの促進と成長市場、民族問題と紛争の解決、持続可能な社会の実現などについて、取り上げた課題の解決に向けて政治と経済とを関連させて多面的・多角的に考察、構想し、表現している。 	<ul style="list-style-type: none"> 国際社会における政治・経済の諸課題について、よりよい社会の実現のために現実社会の諸課題を主体的に解決しようとし、合意形成や社会参画に向かおうとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> 社会的な見方・考え方を総合的に働かせ、習得した概念や理論などを活用しながら、他者と協働して持続可能な社会の形成が求められる国際社会の諸課題の解決に向け、政治と経済とを関連させて多面的・多角的に考察したり構想したりする活動を通して、よりよい社会の在り方についての自分の考えを説明、論述し、合意形成や社会参画に向かうことができるようにする。
	1 グローバル化にともなう社会変容			<ul style="list-style-type: none"> 多文化共生社会の実現に関する課題の解決に向けて考察、構想する際に必要な情報を、適切かつ効果的に収集し、読み取り、まとめている。 	<ul style="list-style-type: none"> 多文化共生社会の実現について、課題の解決に向けて政治と経済とを関連させて多面的・多角的に考察、構想している。 理解したこと、考察したこと、構想したことなどを適切な方法で表現している。 	<ul style="list-style-type: none"> 多文化共生社会の実現に関する諸課題について、よりよい社会の実現のために現実社会の諸課題を主体的に解決しようとし、合意形成や社会参画に向かおうとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> 日本の多文化共生をめぐる状況について理解する。 多文化共生社会を実現するにはどうすればよいか考察し、表現する。
	2 地球環境と資源・エネルギー問題			<ul style="list-style-type: none"> 地球温暖化を食い止める方策に関する課題の解決に向けて考察、構想する際に必要な情報を、適切かつ効果的に収集し、読み取り、まとめている。 	<ul style="list-style-type: none"> 地球温暖化を食い止める方策について、課題の解決に向けて政治と経済とを関連させて多面的・多角的に考察、構想している。 理解したこと、考察したこと、構想したことなどを適切な方法で表現している。 	<ul style="list-style-type: none"> 地球温暖化を食い止める方策に関する諸課題について、よりよい社会の実現のために現実社会の諸課題を主体的に解決しようとし、合意形成や社会参画に向かおうとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> 地球温暖化とその対策の現状について理解する。 地球温暖化を食い止めるにはどうすればよいか考察し、表現する。
	3 国際的な経済格差の是正			<ul style="list-style-type: none"> 開発援助のあり方に関する課題の解決に向けて考察、構想する際に必要な情報を、適切かつ効果的に収集し、読み取り、まとめている。 	<ul style="list-style-type: none"> 開発援助のあり方について、課題の解決に向けて政治と経済とを関連させて多面的・多角的に考察、構想している。 理解したこと、考察したこと、構想したことなどを適切な方法で表現している。 	<ul style="list-style-type: none"> 開発援助のあり方に関する諸課題について、よりよい社会の実現のために現実社会の諸課題を主体的に解決しようとし、合意形成や社会参画に向かおうとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> 貧困と開発援助の現状について理解する。 貧困削減のためにはどのような開発援助が有効か考察し、表現する。
	4 イノベーションの促進と成長市場			<ul style="list-style-type: none"> 医療のイノベーションの促進に関する課題の解決に向けて考察、構想する際に必要な情報を、適切かつ効果的に収集し、読み取り、まとめている。 	<ul style="list-style-type: none"> 医療のイノベーションの促進について、課題の解決に向けて政治と経済とを関連させて多面的・多角的に考察、構想している。 理解したこと、考察したこと、構想したことなどを適切な方法で表現している。 	<ul style="list-style-type: none"> 医療のイノベーションの促進に関する諸課題について、よりよい社会の実現のために現実社会の諸課題を主体的に解決しようとし、合意形成や社会参画に向かおうとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> 医療のイノベーションの現状について理解する。 医療のイノベーションを促すにはどうすればよいか考察し、表現する。
	5 民族問題と紛争の解決			<ul style="list-style-type: none"> パレスチナ問題に関する課題の解決に向けて考察、構想する際に必要な情報を、適切かつ効果的に収集し、読み取り、まとめている。 	<ul style="list-style-type: none"> パレスチナ問題について、課題の解決に向けて政治と経済とを関連させて多面的・多角的に考察、構想している。 理解したこと、考察したこと、構想したことなどを適切な方法で表現している。 	<ul style="list-style-type: none"> パレスチナ問題に関する諸課題について、よりよい社会の実現のために現実社会の諸課題を主体的に解決しようとし、合意形成や社会参画に向かおうとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> パレスチナ問題の経緯と現状について理解する。 パレスチナ問題を解決するために何が必要か考察し、表現する。
	6 持続可能な社会の実現			<ul style="list-style-type: none"> SDGsの達成に関する課題の解決に向けて考察、構想する際に必要な情報を、適切かつ効果的に収集し、読み取り、まとめている。 	<ul style="list-style-type: none"> SDGsの達成について、課題の解決に向けて政治と経済とを関連させて多面的・多角的に考察、構想している。 理解したこと、考察したこと、構想したことなどを適切な方法で表現している。 	<ul style="list-style-type: none"> SDGsの達成に関する諸課題について、よりよい社会の実現のために現実社会の諸課題を主体的に解決しようとし、合意形成や社会参画に向かおうとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> SDGsの達成に向けた取り組みの現状について理解する。 SDGsの達成に向けて自分たちに何ができるか考察し、表現する。
定期 考査	1学期中間 1学期期末 2学期中間 2学期期末 3学期期末	5月 7月 10月 12月 2月		用語などに関する出題から、知識・理解の実態を把握する。	論述問題などにより、思考・判断・表現能力を見る。		